

RAINBOW LINE

レインボーライン 新種牡馬

鹿毛 2013年生 安平産



©Keiba Book

ステイゴールド
黒鹿毛 1994

* サンデーサイレンス
SUNDAY SILENCE
青鹿毛 1986

ゴールデンサッシュ
栗毛 1988

* フレンチデピュティ
FRENCH DEPUTY
栗毛 1992

レーゲンボーゲン
栗毛 2002

レインボーファスト
栗毛 1992

ヘイロー
HALO

ウィッシングウェル
WISHING WELL

* ディクタス
DICTUS

ダイナサッシュ

デピュティミニスター
DEPUTY MINISTER

ミッテラン
MITTERAND

レインボーアンバー

レインボーローズ

HAIL TO REASON

COSMAH

UNDERSTANDING

MOUNTAIN FLOWER

SANCTUS

DORONIC

* ノーザンテースト

* ロイヤルサッシュ

VICE REGENT

MINT COPY

HOLD YOUR PEACE

LAREDO LASS

アンバーシャダイ

イーデンブルース

* ファーストファミリー

* プティットアミ

TURN-TO
NOTHIRDCHANCE
COSMIC BOMB
ALMAHMOUD
PROMISED LAND
PRETTY WAYS
MONTPARNASSE
EDELWEISS
FINE TOP
SANELTA
WORDEN
DULZETTA
NORTHERN DANCER
LADY VICTORIA
PRINCELY GIFT
SASH OF HONOUR
NORTHERN DANCER
VICTORIA REGINA
BUNTY'S FLIGHT
SHAKNEY
SPEAK JOHN
BLUE MOON
BOLD RULER
FORTUNATE ISLE
* ノーザンテースト
* クリアアンバー
* マッチウォン
スズプエ
FIRST LANDING
SOMETHINGROYAL
PRINCE TAJ
TURKHAN LAW (19)

5代までのインブリード: ノーザンテースト S4×M5, Northern Dancer S5×M5

G1天皇賞・春&G2阪神大賞典を連勝し古馬頂点に 芝1600m~3200mで重賞を制した距離不問のオールラウンダー モーリス、キタサンブラックら超一線級と接戦を続けたトップホース ステイゴールドが残した晩年の最高傑作

RACE RECORD 産駒成績

1600m ~ 3200mの幅広い距離のG1で活躍

2~5歳時に22戦5勝、2着3回、3着4回
総取得賞金:4億5046万6000円

- 優勝 **G1 天皇賞・春** (2018) 京都・芝3200m
- 優勝 **G2 阪神大賞典** (2018) 阪神・芝3000m
- 優勝 **G3 アーリントンC** (2016) 阪神・芝1600m
- 2着 **G1 菊花賞** (2016) 京都・芝3000m
- 3着 **G1 天皇賞・秋** (2017) 東京・芝2000m
- 3着 **G1 NHKマイルC** (2016) 東京・芝1600m
- 3着 **G2 札幌記念** (2016) 札幌・芝2000m



天皇賞・春(G1) 2018.4.29 京都・芝3200m・良

SIRE REFERENCE 父系

父は三冠馬をはじめ芝の大物産駒を多数輩出

父:ステイゴールドは日・UAE・香港で50戦7勝、JRA 賞特別賞、香港ヴァーズ-G1、日経新春杯-G2、目黒記念-G2、ドバイシーマクラシック-G2。

[代表産駒] **レインボーライン** [本馬]、**オルフェヴル** (三冠、有馬記念-G1[2回]、宝塚記念-G1)、**ゴールドシップ** (皐月賞-G1、菊花賞-G1、有馬記念-G1、宝塚記念-G1[2回]、天皇賞・春-G1)、**ドリームジャーニー** (朝日杯フューチュリティS-G1、宝塚記念-G1、有馬記念-G1)、**フェノーメノ** (天皇賞・春-G1[2回])、**ナカヤマフェスタ** (宝塚記念-G1、凱旋門賞-G12着)、**レッドリヴェール** (阪神ジュベナイルフィリーズ-G1)、**アドマイヤリド** (ヴィクトリアマイル-G1)、**ナカヤマナイト** (オールカマー-G2、中山記念-G2、共同通信杯-G3)、**ウインブライト** (スプリングS-G2、中山記念-G2、福島記念-G3、中山金杯-G3)、**パフォーマプロミス** (日経新春杯-G2、アルゼンチン共和国杯-G2)、**シルクメビウス** (東海S-G2、ブリーダーズゴールドC-Jpn2、ユニコーンS-G3)、**マイネレーツェル** (フィリーズレビュー-Jpn2、ローズS-Jpn2)、**オーシャンブルー** (金鯱賞-G2、中山金杯-G3)、**フェイトフルウォー** (セントライト記念-G2、京成杯-G3)。

SIRE RECORD 産駒成績

優駿スタリオンステーションで2019年から種牡馬供用。初年度産駒は2022年デビュー。

FAMILY 母系

半姉はG2勝ち、牝馬クラシックで上位争いを演じる

母**レーゲンボーゲン**は1勝。産駒

- レインボーライン** (牡 by ステイゴールド) [本馬]
- アニメイトバイオ** (牝 by ゼンノロブロイ) 3勝、ローズS-G2、サフラン賞、秋華賞-G12着、阪神ジュベナイルフィリーズ-Jpn12着、府中牝馬S-G22着、京王杯2歳S-Jpn22着、アネモネS-L2着、クイーンS-G33着、七夕賞-G33着、オクス-G14着。産駒
- バイオニアバイオ**:1勝、フローラS-G22着
- ホームマンフリップ** (牝 by フジキセキ) 1勝、ファンタジーS-G32着。産駒
- メイショウタイシ:2勝

- レインボーソング (牝 by ゼンノロブロイ) 3勝、ポプラ特別
- ドラゴンレジェンド (牡 by ステイゴールド) 3勝、恵山特別
- フォントロイ (牡 by ゼンノロブロイ) 3勝
- モンボーゲン (牝 by ゼンノロブロイ) 1勝
- ドウハ (牝 by ゼンノロブロイ) 1戦、北海道(公)1勝

祖母**レインボーファスト**は南関東(公)2勝。産駒

- エースインザレース**:3勝、東風S-L、マイラーズC-G23着、ききょうS-OP3着、兵庫・南関東⑩1勝、兵庫ジュニアグランプリ-Jpn3、全日本2歳優駿-Jpn12着、障害2戦、東海(公)1戦

- シルクウィザード**:5勝、安達太良S、テレビ埼玉杯、噴火湾特別、なでしこ賞、盛岡⑩1戦、ダービーグランプリ-Jpn15着、広島、東海(交)7勝、福山スプリントC、金杯2着

- サカジロオー:3勝、トキノミノルC
- スマートグリッド:3勝、高千穂特別
- アイムガーラ:1勝
- ファストクリス:1勝

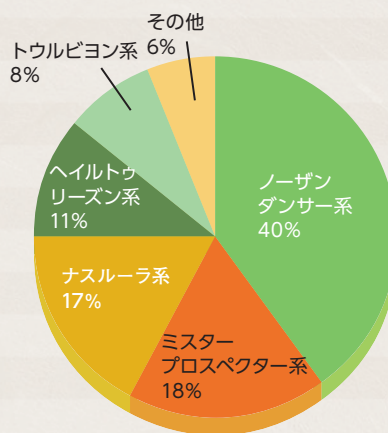
- エロス:岩手、南関東、東海(公)3勝
- レインボーサンダー:岩手(公)2勝

カジノアドミラル:兵庫、佐賀、東海(公)2勝

曾祖母**レインボーローズ**は3勝、富里特別。産駒

- セキテイリュウオー**:5勝、東京新聞杯-G3、金杯-G3、ディセンパースS-OP、同2着、若葉S-OP、天皇賞・秋-G12着(2回)、毎日王冠-G22着、エイプリルS-OP2着、宝塚記念-G14着[種牡馬]

父ステイゴールド産駒 勝ち鞍の母父別割合



ノーザンダンサー系は本馬の母父フレンチデビューの個別3位を筆頭に多岐にわたる。個別1位はメジロマックイーン、2位シンボリクリスエス、5位ブライアンズタイムの好相性は狙い目か。